



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ 2010 推進ニュース

－介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう！－

方針「今後の介護ウェーブの取り組みについて」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう！

医療生協の特徴を活かした“質の向上”にとりくみましょう！

第6回介護事業（活動）交流集会（3月14日）に91人が集う（三重）



「法人の色々な職種が集まり日ごろかかえている問題を出し合うことで少しでも分かり合える仲間がいることを実感しました」（感想分より）

春の陽が心地よい日曜日の3月14日、三重県内の5つの医療生協で介護事業に携わる職員の交流集会が開催され91名が参加しました。

交流会は最初に、通所介護、通所リハビリ、訪問看護、訪問介護、居宅支援事業など職種別に8つの分科会に別れ、「困難な事例」や「ぜひ聞いて欲しい」事例などの演題を中心に論議しました。

劇的变化の時代を「医療生協らしさ」で解決していく

最後に全体会をおこない、県連介護福祉委員会の寺崎委員長が「5生協合併協議に関する呼びかけ」をおこないました。寺崎委員長は、「かつて経験したことのない劇的变化の時代、組合員と国民のいのちとくらしの危機に医療生協はどう向き合うのか。5生協の合併をつうじてともにつくる2012年の姿とは、「患者の権利章典」「医療生協の介護」を基本とした“地域に必要とされる事業”“事業の継続性をつくる経営と職員育成”にある。そのために、2010年度は、各介護事業所が“医療生協の特徴”を事業や活動に活かし、事業の質を向上させることにとりくもう」と呼びかけました。

これは、な～んだ？

訪問看護の分科会のテーマは、「ナーシングセラピー（タッチング・リラクゼーション・リンパドレナージュ）を学び、お互いに実技演習をすることをとおして交流する」という長い名前。

抄録を少しご紹介「私たち訪問看護師は、訪問先でさまざまな利用者さんに“触れさせていただく”機会がある。看護師の手は“ケアをおこなう手”である前に“観察する手”。そしてどうなったか“評価する手”」。というわけで、“手”を使って看護を考えました。そんな手もあったのか！



（三重民医連 介護ウェーブ・みえ 2010年3月20日より）

さらに運動を大きく進め、引き続き介護ウェーブの運動に取り組もう！ 「介護保険10年を問う」京都集会開催！同志社大学 今出川キャンパスに160名が参加(京都)



京都介護ウェーブ 2010 実行委員会が主催する『3・7「介護保険10年を問う」京都集会』が3月7日（日）に同志社大学今出川キャンパスで開催され、大学関係者、医療・介護現場の職員、介護者など160名が参加しました。

介護保険が実施されて10年が経過しました。小泉構造改革のもとで、社会保障費毎年2,200億円減が強行され、徹底的な給付抑制と高齢者負担がはかられた10年でした。

服部万里子さん（立教大学教授）による「あなたは安心できますか—介護保険10年を問う」と題しての記念講演、勝田登志子さん（認知症の人と家族の会副代表）、羽賀進さん（特別養護老人ホーム静原寮施設長）、中別府幸子さん（京都ヘルパー連絡会代表）等によるシンポジウムを通して、全国的な「介護ウェーブ」などの運動もあり、昨年は介護報酬はプラス改定となりましたが、わずか3%の引き上げ幅であり、焼け石に水であること、重い費用負担による利用困難や要介護認定など制度の仕組みによる利用制限、事業所の人手不足、経営難、介護職の離職問題など、山積する問題が浮き彫りになりました。フロアーからも積極的な発言がありました。

今後、2012年度実施へ向けて2010年度から制度見直しの議論が始まります。費用負担軽減、給付体系の見直し、介護報酬の引き上げなど、人材確保・賃金・労働条件の改善、基盤整備の充実など、さらに運動を大きく進めていく必要があります。引き続き介護ウェーブの運動に取り組んでいきましょう。（京都民医連 週報 2010年3月9日 No.110より）



[事務局短信] STOP! 介護保険 「介護・福祉部」「介護ウェーブ」のホームページ更新お知らせ

最新情報

2010年3月
・介護・福祉をめぐる国のかたけぞり
・ました。
・なたけぞりをめぐるました。
・介護ウエーブのひじをめぐるま
・した。
・なたけぞりをめぐるました。
2009.12.26
・なたけぞりをめぐるました。
2009.11.28
・なたけぞりをめぐるました。
2009.10.21
・なたけぞりをめぐるました。
2009.10.01
・なたけぞりをめぐるました。

あなたはこのページを見られた
際、どうぞとくとくのお客様で
す。

介護ウェーブのページ

プレスリリース
PRESS RELEASE
保健医療研究所
MINISTRY OF HEALTH, LABOR AND WELFARE

宣伝物ダウンロード

署名用紙
(PDFファイル1.5MB)
安全で安心な
介護保険制度の
実現を
めぐる
なたけぞり

介護ウェーブ
2010学習資料
(PDFファイル2.6MB)
介護ウェーブ2010
学習資料 2010版

全日本民医連介護・福祉部のホームページは、「介護・福祉をめぐる国のかたけぞり」を大幅にリニューアルしました。厚労省の各部局ごとの審議会や検討会の資料が掲載されているページにリンクしています。

また、新たに「プレスリリース」のページを新設し、この間の民医連の見解や記者発表資料等を掲載しました。その他、「介護保険法改定」のページを新設し、現在は準備中ですが、今後の国の動き等をタイムリーに紹介していきます。

介護ウェーブのページは、名称を「介護ウェーブ2010」に更新し、新署名「高齢者が安心して受けられる介護保障制度の実現を求める請願署名」用紙や、「介護ウェーブ2010学習資料(PowerPoint)」を、ダウンロード形式で掲載しました。

今後、随時更新していくので、日常的にホームページをご覧いただき、ご活用ください。

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp